

## アーツカウンシル東京 平成 29 年度事業ラインアップ発表

アーツカウンシル東京では、助成プログラムを拡充するとともに、文化施設のみならず個性あふれる市街地や公園、ランドマークなど、地域の文化資源を活用し、誰もが参加して楽しむことのできる「東京文化プログラム」を 2020 年に向けて展開します。また、アートの視点から社会の課題に向き合う現場や、社会とアートのつなぎ手となる人材の育成など、多角的に事業を展開していきます。

### ■文化プログラムの展開に向けて、助成プログラムの拡充と企画の公募を開始

文化プログラムをより多くの人々に周知するとともに、2020 年に向けた気運の醸成を図ることを目指す第一歩として、平成 28 年度に、民間団体や企業等が企画する大型プロジェクトを対象とする「東京文化プログラム助成 気運醸成プロジェクト支援」を実施しました。平成 29 年度は、2 年目となる「気運醸成プロジェクト支援」に加え、「市民創造文化活動支援」、「未来提案型プロジェクト支援(仮称)」、「海外発文化プロジェクト支援(仮称)」を創設し、誰もが文化プログラムに参加できること、また、2020 年以降の東京の芸術創造環境の向上を目指した助成事業を実施します。

また、2020 年に予定される「東京 2020 フェスティバル(仮称)」の中核となる事業に位置付けていくことを視野に入れた文化プログラムの企画を一般公募し、革新的かつ独創的な発想を取り入れていきます。

### ■「東京キャラバン」は国内各地へ展開、「TURN」はフェスと拠点の 2 面展開に

リオデジャネイロ 2016 オリンピック・パラリンピック競技大会時に現地において注目を集めた「東京キャラバン」は、今年度は国内各地に出現し、地域を越えた交流を継続的に図っていきます。また、異なる背景や習慣を持った人々が関わり合い、「個」の出会いを生み出すアートプロジェクト「TURN」は、8 月に「TURN フェス 3」を開催し、さらに、通年活動の拠点として「TURN LAND(仮称)」を展開していきます。

### ■外国人に向けて伝統文化・芸能の魅力を発信する事業の多角的な展開

東京の独自性や多様性を追求しながら、日本の伝統文化の魅力を国内外に発信するため、浅草、両国に加え、今年度は新たに羽田空港でも、外国人旅行者等が日本の本格的な伝統文化・芸能について、短時間で気軽に体験できるプログラムを実施します。また、日本の伝統文化・芸能をより深く理解できるよう体験と鑑賞を組み合わせたプログラムも実施します。

※「東京文化プログラム」……東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団及び公益財団法人東京都交響楽団が、2020 年に向け、2016 年秋から 4 年間展開していく事業。

※「東京 2020 フェスティバル(仮称)」……東京 2020 文化オリンピックの集大成として、大会組織委員会が東京 2020 大会の直前からの実施を検討しているフェスティバル。

事業の詳細は、別添の事業一覧をご覧ください。

#### ●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組みます。また、2020 年に向けて、文化プログラムを牽引するプロジェクトを展開しています。

<http://www.artscouncil-tokyo.jp>

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 広報担当：森(隆)、圓城寺  
TEL : 03-6256-8432 E-mail : [press@artscouncil-tokyo.jp](mailto:press@artscouncil-tokyo.jp)